

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-222325

(43)Date of publication of application : 11.08.2000

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

G06F 12/00

G06F 15/00

(21)Application number : 11-019146

(71)Applicant : DIGIPRI KK
DANBONETTO SYSTEMS KK

(22)Date of filing : 27.01.1999

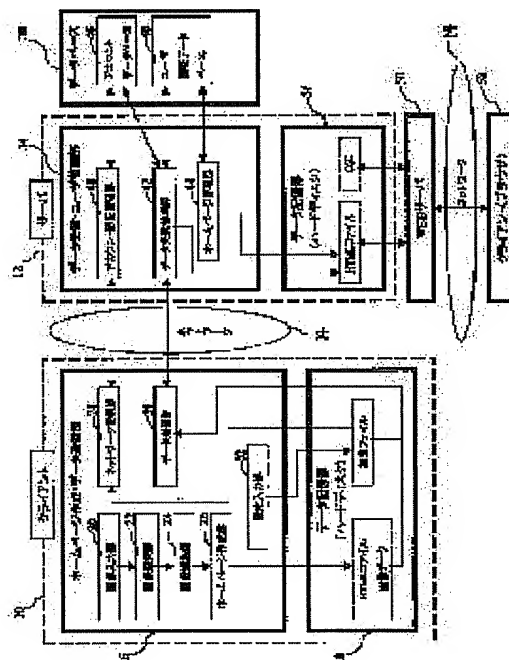
(72)Inventor : EBATA HIROTO
AOKI YASUO
IMAI NAOKI
OZAKI KENICHI

(54) HOME PAGE PREPARATION AND OPENING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To systematically attain the preparation and edition of a home page and the transfer of data at a client side, and account certification management and data reception and recording management at a server side.

SOLUTION: The software of a client 10 is provided with a home page preparing part 26, a network connecting part 28, and a data transmitting part 30. A server 12 is provided with a certifying means for collating account information received from the network connecting part 28 of the client 10 with previously recorded data and a data reception managing means 42 for receiving data from the client 10. After the client 10 receives a signal for indicating that the account is valid from the certifying means at the server side, data are automatically transmitted from the client 10 to the server 12. Thus, an HTML file for a home page and data to be referred to by the file can be automatically transmitted to the server 12 at the same time as the network connection.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

21.10.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-222325

(P2000-222325A)

(43) 公開日 平成12年8月11日 (2000.8.11)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 13/00	3 5 4	G 0 6 F 13/00	3 5 4 D 5 B 0 8 2
12/00	5 4 6	12/00	5 4 6 M 5 B 0 8 5
15/00	3 1 0	15/00	3 1 0 A 5 B 0 8 9

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願平11-19146

(22) 出願日 平成11年1月27日 (1999.1.27)

(71) 出願人 597088029

デジプリ株式会社

東京都千代田区外神田 3 丁目 6 番13号 清
田商会ビル1階

(71) 出願人 599012558

ダンボネット・システムズ株式会社

東京都中央区日本橋小網町 9 - 3

(72) 発明者 江端 浩人

東京都千代田区外神田 3 丁目 6 番13号 株
式会社デジタルプリント内

(74) 代理人 100064012

弁理士 浜田 治雄

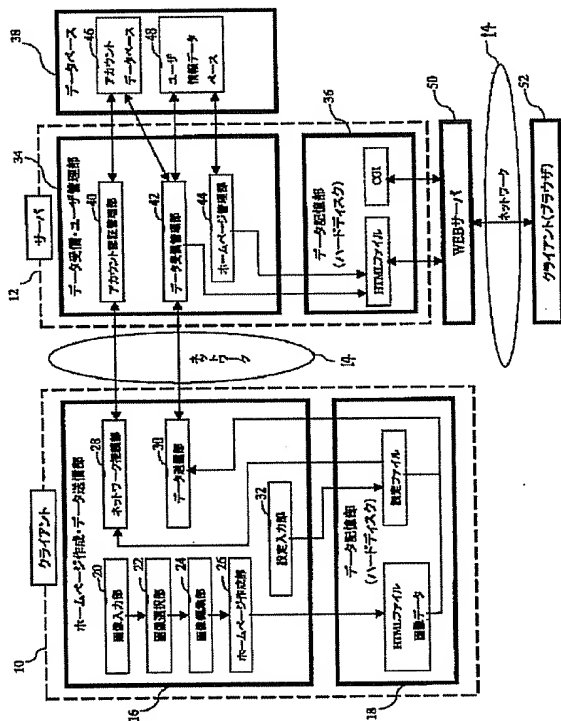
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ホームページ作成ならびに公開システム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 クライアント側においてホームページの作成および編集、データの転送を、サーバ側においてアカウント認証管理とデータの受信および記録管理を一体的に行う。

【解決手段】 クライアントのソフトウェアはホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、サーバはクライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段とクライアントからのデータを受信するデータ受信管理手段を備える。クライアントがサーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にクライアントからサーバにデータを送信することにより、ネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びこのファイルが参照するデータをサーバへ自動送信することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

クライアントのソフトウェアはさらにホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、サーバはクライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段とクライアントのデータ送信部によって送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とからなり、クライアントのネットワーク接続部がサーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にクライアントのデータ送信部からサーバのデータ受信管理手段にデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用 HTML ファイル及びデータをサーバへ自動送信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 2】 クライアントはアカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことを特徴とする請求項 1 記載のシステム。

【請求項 3】 サーバはさらにサーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディレクトリをホームページデータの送信時に自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載のシステム。

【請求項 4】 各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で自動的に作成することを特徴とする請求項 1 記載のシステム。

【請求項 5】 クライアントのホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に CGI を呼び出すための命令を含む HTML ファイルを作成・編集するための HTML ファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに CGI によって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る請求項 1 記載のシステム。

【請求項 6】 ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいてクライアントに使用するものであり、ホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、

ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効で

あることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信部からサーバ側へデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用 HTML ファイル及びデータをサーバへ自動送信するよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録した記録媒体。

【請求項 7】 アカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成された請求項 6 記載の記録媒体。

【請求項 8】 ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に CGI を呼び出すための命令を含む HTML ファイルを作成・編集するための HTML ファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに CGI によって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る請求項 6 記載の記録媒体。

【請求項 9】 ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

ホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、

ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信部からサーバ側へデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用 HTML ファイル及びデータをサーバへ自動送信するよう構成されたクライアント用ソフトウェアをネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 10】 アカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、

ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成された請求項 9 記載のシステム。

【請求項 11】 ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に CGI を呼び出すための命令を含む HTML ファイルを作成・編集するための HTML ファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに CGI によって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る請求項 9 記載のシステム。

【請求項 12】 データを取り込んで、取り込んだデー

タおよびテキストを編集してHTMLファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とからなり、ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信手段によってサーバ側へデータを送信することにより、ネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びデータをサーバへ自動送信するよう構成された専用端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、ホームページ作成手段を含むクライアント、ならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバにより構成されるホームページ作成ならびに公開システムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットの普及に伴い、一般使用者が自分で撮影した画像や各種のコンテンツを含むホームページを作成し公開する需要が増えている。この需要に応えるため、例えばインターネットプロバイダによるホームページのホスティングサービスがある。

【0003】従来、ホームページ作成方式によれば、WWW（ワールドワイドウェブ）上で公開される情報が含まれるHTML（Hyper Text Markup Language）ファイルを、HTMLエディタ等のHTML編集ソフトにより、ユーザがビジュアルまたはテキスト上で作成ならびに編集していた。この種のソフトにより作成されたホームページは、テキスト及び画像等のデータ、ならびにCGI（Common Gateway Interface）呼び出すことにより得られたアクセスカウンタ、チャット、掲示板等のコンテンツからなることが一般的である。例えば、画像等のコンテンツの一部は、前記のHTMLファイルとは別のファイルとして存在し、これをサーバ上の予め指定された位置（ディレクトリ）に配置することにより、ブラウザ等により正しくHPを閲覧、もしくは実行することが可能となる。

【0004】この方式でホームページを作成するには、例えば、デジタルカメラ等の撮影機器で作成した画像を、データ転送ソフトなどを使用してPCの記憶装置内に記録し、この画像をレタッチソフト等を使用してホームページに使用できる形式に加工し、HTML編集ソフトにより画像ならびにテキストを作成および編集し、インターネットサービスプロバイダへの加入手続きおよび接続設定を行ってネットワーク上にログオンし、または、予め加入手続きならびに接続設定を行ってあったプロバイダを通じてネットワークにログオンし、FTP（File Transfer Protocol）を

使用して、前記のHTML文書ならびに画像ファイル等のデータをサーバ上の所定の場所（ディレクトリ）に転送するのが一般的である。

【0005】前述のホームページ作成ならびに管理運用システムにおいては、ホームページの作成および編集ソフトはインターネットへの接続ソフトからは独立したソフトであり、ユーザはホームページの作成とは別にインターネットプロバイダへの加入手続きを行い、各プロバイダごとに異なる接続設定作業を行う必要がある。また、HTML編集ソフト、画像作成および加工ソフト、およびFTP転送ソフトはそれぞれ独立したものであるため、ユーザはこれら複数のソフトを使いこなす必要がある。また、HTML文書およびイメージデータ等を格納するサーバ上のディレクトリも、プロバイダの規定にしたがって、ユーザが自分で管理する必要があるのが一般的である。これらの作業は、煩雑かつ広範なものであり、特に初心者にとっては、容易なことではなく、そのため自分のホームページを持ちたいという意思を持ちながらも意欲をそがれることも珍しくない。

【0006】さらに、アクセスカウンタ、掲示板等のコンテンツを利用するには、サーバ側にあるCGIを呼び出すための命令をHTMLファイル中に組み込む必要があり、どのような命令をHTMLファイル中に組み込めばよいか判断するには、CGIスクリプト等の知識も必要となり、自分が利用しているホームページサーバの状況も知った上でプログラミングする必要があり、これはコンピュータの高度な知識を有しない一般ユーザにとっては、達成困難なものである。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】したがって、本発明の目的は、クライアント側においては、インターネットへのログオン、ホームページ用の画像ならびにテキストの作成および編集、作成したデータの転送を一体的かつ自動的に行うことができるとともに、サーバ側においてはインターネットのログオン認証管理とホームページデータの転送および記録管理を一体的に行いディレクトリ管理もサーバ側で自動的かつ効率的に行うことができるホームページの作成ならびに公開システムを提供することである。

【0008】

【課題を解決するための手段】前記の課題を解決するため、本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムは、ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントのソフトウェアはさらにホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、サーバはクライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段とクライアントのデータ送信部によって

送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とからなり、クライアントのネットワーク接続部がサーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にクライアントのデータ送信部からサーバのデータ受信管理手段にデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びデータをサーバへ自動送信することを特徴とする。

【0009】本発明のシステムにおいて、クライアントはアカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことを特徴とする。

【0010】さらに、サーバはさらにサーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディレクトリをホームページデータの送信時に自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることを特徴とする。

【0011】また、本発明のシステムによれば、各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で自動的に作成することを特徴とする。

【0012】さらに、本発明システムのクライアントのホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る。

【0013】また、本発明の別の対象は、ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいてクライアントに使用するものであり、ホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信部からサーバ側へデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びデータをサーバへ自動送信するよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録した記録媒体である。

【0014】前記記録媒体に記録されたソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成し得る。

【0015】さらに、前記記録媒体に記録されたソフトウェアによれば、ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る。

【0016】さらに本発明の別の好適な実施形態によれば、ソフトウェアからなるホームページ作成手段を備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、ホームページ作成部、ネットワーク接続部およびデータ送信部を備え、ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信部からサーバ側へデータを送信することにより、クライアントがネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びデータをサーバへ自動送信するよう構成されたクライアント用ソフトウェアをネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とする。

【0017】さらに、前記のシステムにおいて、アカウント情報ならびに個人情報等を書き込むための設定入力手段をさらに備え、書き込まれた情報を設定ファイルとしてデータ記憶手段内に記録し、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ個別に前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成する。

【0018】このシステムにおいて、ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段からなり、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツを一体的に配置・構成し得る。

【0019】本発明のさらに別の実施形態によれば、データを取り込んで、取り込んだデータおよびテキストを編集してHTMLファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とからなり、ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、自動的にデータ送信手段によってサーバ側へデータを送信することにより、ネットワークに接続すると同時にホームページ用HTMLファイル及びデータをサーバへ自動送信する。

【0020】

【実施例】次に、本発明の実施例につき、添付図面を参照しながら、以下詳細に説明する。

【0021】図1には、本発明に係るホームページ作成

ならびに公開システムの概略構成が示されており、これは例えばパーソナルコンピュータ（PC）等のクライアント10とサーバ12とからなり、これらは例えば通信回線等からなるネットワーク14によって結合されている。クライアント10は、ホームページ作成・データ送信部16と、データ記憶部18とを備える。ホームページの内容は、HTMLファイルに記述されたテキスト及びHTMLファイルが参照するデータからなり、このHTMLファイルが参照するデータは、例えば、静止画像データ、動画像データ、音声データ等を含む。以下、本実施例においては、HTMLファイルが参照するデータは、画像データの場合を例にとり説明するが、本発明はこれに限るものではない。

【0022】ホームページ作成・データ送信部16は、ホームページ内容であるテキストおよび画像を作成、編集するための、画像入力部20、画像選択部22、画像編集部24、ホームページ作成部26、ならびにネットワークへの接続およびホームページデータの転送を行うネットワーク接続部28およびデータ送信部30、設定データの入力を行う設定入力部32とからなる。

【0023】データ記憶部18は、例えばハードディスク等のPC外部記憶装置からなり、前記ホームページ作成部で作成したHTMLファイルおよび画像データ、並びに設定ファイルを記録する。ネットワーク接続部28およびデータ送信部30は、例えば電話回線等のネットワーク手段を通じて、ネットワークへの接続と、前記データ記憶部18内に保存された設定ファイルに基づくHTMLファイルおよび画像データの送信を一体的かつ自動的に行うよう構成する。

【0024】サーバ12は、データ受信・ユーザ管理部34、ハードディスク等からなるデータ記憶部36、データベース38を備えている。データ受信・ユーザ管理部34は、アカウント認証管理部40、データ受信管理部42、ホームページ管理部44からなり、アカウント認証管理部40およびデータ受信管理部42はクライアント側のネットワーク接続部28およびデータ送信部30とネットワークを介して接続されている。さらに、アカウント認証管理部40はデータベース38のアカウントデータベース46と接続され、データ受信管理部42はアカウントデータベース46ならびにユーザ情報データベース48と結合され、このユーザ情報データベース48はホームページ管理部44と結合される。

【0025】さらに、データ受信管理部42およびホームページ管理部44は、データ記憶部36と接続され、ここにはユーザが作成したHTMLファイルおよび画像データ等がユーザ情報データベースのデータに従って記録される。このデータ記憶部36はさらにWEBサーバ50と結合され、このWEBサーバ50にホームページ閲覧者であるクライアント52がネットワークを通じてサーバにアクセスすることができる。

【0026】このような構成により、従来はユーザが別々に行っていたネットワークへのログオンとHTMLファイル等のホームページデータの送信が一体的かつ自動的に行われ、従ってユーザはファイル送信専用の、例えばFTPプログラム等を導入し、その使用方法を習得する手間が省ける。

【0027】図2は、図1のクライアント10におけるホームページ作成手段部分の操作を示すフローチャートである。

【0028】まず、図1の画像画像入力部20によりデジタルカメラまたはスキャナ等から画像を読み込み、読み込んだ画像を画像選択部22において選択し、さらに画像編集部24においてホームページへの掲載に適した形式およびサイズに画像を編集する。これらの機能は本発明システム構成要素としてソフトウェア手段等によって一体的に形成されているため、ユーザはそれぞれ異なった画像読み込み、編集および加工ソフトを使用する必要はない。読み込んだ画像は画像選択画面に出力することができ、ユーザは、例えば簡単なマウス操作またはボタン操作によって編集および加工する画像を選択することができる。選択した画像について、色補正、コントラスト調整、明るさ調整、トリミング、サイズ調整、ファイルサイズ調整、その他の画像効果加工をボタン操作等で行えるよう構成し、従って画像処理に関する知識が無いユーザでも簡単にホームページ素材用のオリジナル画像を作成することができる。さらに画質を自動的に補正する機能を付加することもできる。さらに、選択した画像を使用してユーザがオリジナルGIFアニメーションを作成する機能を付加することもできる。

【0029】次にホームページ作成部26において、画像およびテキストを含んだホームページを作成する。ここでは、ホームページ編集画面上で、予め用意された多数のホームページテンプレートの中から、好みのものをユーザが選択して、その上にテキスト、ならびに先ほど編集した画像を貼り付け挿入して、ホームページ原稿を作成することができる。このホームページ編集画面にはさまざまな機能がボタン形式で配置されており、例えば、ボタンを押すことによって、選択した画像に元画像、リンク、外部リンク等の属性を付加することができる。さらに、ホームページ編集画面には、アクセスカウンタ、掲示板、チャット、カウントダウン等のさまざまなコンテンツを得るためのCGIをサーバから呼び出すための命令を編集するCGI呼出命令編集手段が予め組込まれており、ボタン操作によって簡単にそれらを選択してホームページ原稿内に貼り付けることができる。貼り付けるリンクボタンのデザイン、また背景デザインも多数用意してあり、各ユーザがそれぞれ好みのものを選択して使用することができる。オリジナルのHTMLを作成したいユーザのためにテキストボックスを用意し、ヘッダの上、およびフッタの下にオリジナルHTMLを

挿入することもできる。作成したホームページデータは、簡単なボタン操作によりデータ記憶部18内に保存することができる。

【0030】図3は、図1の設定入力部32の操作を示すフローチャートである。まず、名前等の個人情報ならびに本発明システムに係るクライアント用ソフトウェア手段入手時に予め配布されてあるIDおよびパスワード等のアカウント情報を入力する。これらのアカウント情報は予めサーバにも登録されてあるため、時間を要する加入手続きを行うことなく、すぐにアカウント使用が可能となる。これらの個人情報ならびにアカウント情報は、データ記憶部内に設定データとして記憶されるため、インターネットへの接続のたびにこの作業を行う必要はない。

【0031】次に、図4のフローチャートに図1のネットワーク接続部28ならびにデータ送信部30の動作が示されている。まず、ネットワーク接続初期画面を表示する。次に、HTMLファイル及び設定ファイルが存在するか否か確認する。ファイルが存在しない場合、その旨のメッセージを表示し、終了する。ファイルが存在する場合、クライアント内のネットワーク接続設定情報に基づきクライアントのネットワークへの接続設定を行う。その後続いて、電話回線等を介したサーバ側のアカウント認証管理部40への接続を開始し、クライアント側のデータ記憶部18内の設定ファイルに記録されたアカウント情報を送信する。アカウントが有効である場合、データ送信部30が起動され、データ記憶部18内の設定ファイルおよびHTMLファイル並びに画像データを読み出し、サーバ側のデータ受信管理部42への接続を開始する。さらにアカウントおよびパスワードを送信し、有効である場合データ受信管理部へ設定ファイルおよびHTMLファイルのデータ並びに画像データが送信される。

【0032】このデータ送信方式により、ネットワークへの接続ならびに作成したホームページデータの送信が自動的かつ一体的に行われ、従来のような独立したファイル転送ソフトを使用する必要はない。

【0033】図5ないし図7は、本発明に係るホームページ作成および公開システムにおけるサーバの動作を示すフローチャートである。

【0034】図5に示すように、サーバ12のアカウント認証管理部40は、クライアント10との接続に際して、送信されたアカウントIDおよびパスワードをデータベース38内のアカウントデータベース46と照合する。アカウントが有効である場合クライアント側のネットワーク接続部28へ許可信号を送信する。

【0035】次に図6において、データ受信管理部42は、クライアントと接続した後アカウントIDおよびパスワードを受信し、アカウントが有効である際データ送信部30より設定ファイルを受信する。さらにアカウント

データベース46に使用開始日および使用フラグ或いは使用不可フラグ等を書き込むとともに、ユーザ情報データベース48に個人情報ならびに必要な応じてカテゴリ情報を書き込む。

【0036】次に、データ記憶部36内に、ユーザ用のファイルディスクスペース（ディレクトリ）を確保し、さらにデータ送信部30からHTMLファイル及び画像データを受信し、先に確保したユーザ用ディレクトリ内に受信したHTMLファイルを及び画像データ書き込む。ディレクトリは、ホームページ作成時に機動的に割り当てるか、または各アカウントに対して予めディレクトリを準備しておくことが可能である。ディレクトリ構造は、クライアント側に予め規定されており、このディレクトリ構造はサーバにとって管理し易いように規定されている。

【0037】さらに、図7に示されるように、ホームページ管理部44により、ユーザ情報データベース48内の情報に基づいてデータ記憶部36内のファイルディスクスペースに有効期限を設定し、期限が切れたファイルは、サーバが自動的に削除するよう構成することも可能である。

【0038】以上、本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムによれば、アクセスカウンタ、掲示板等のコンテンツを利用するために、サーバ側にあるCGIを呼び出すための命令を決定し、HTMLファイル中に組み込む作業は、クライアントのソフトウェア手段等のクライアントシステムが自動的に行うために、ユーザが行う必要が無い。すなわち、ユーザにとって、自分が利用しているホームページサーバの状況を十分知った上でプログラミングするというCGIスクリプト等のコンピュータに関する高度な知識も必要なくなる。このことにより、コンピュータに関する高度な知識を有しない一般ユーザにとって、サーバ内のアクセスカウンタ、掲示板等のコンテンツを極めて簡便に利用することが可能となった。

【0039】すなわち、本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムによれば、ネットワークへの接続、ホームページの作成編集、データの送信を全て組み合わせ、自動的に行えるシステムを提供することができ、コンピュータの初心者においても、独自のホームページを簡単に作成することが可能となる。

【0040】クライアントシステムは、インターネットへの接続、ホームページの作成編集、データの転送を全て含んだソフトウェア手段として構成することができ、これは、利用可能なあらゆる記憶媒体例えばCD-ROM等に記録して配布するか、またはネットワークを通じてダウンロードすることができる。ソフトウェアの配布と合わせて個別のアカウントIDおよびパスワードを配布するため、ユーザはソフトウェア入手後、加入手続きをすることなく直ちにホームページの作成およびネット

ワークへの接続を行えるようになる。また、サーバ側において、公序良俗反する有害なホームページの公開を監視し、これを防止することも可能である。

【0041】また、本発明システムは、クライアントとしてPCに限らず、構成可能なあらゆる端末装置、例えばコンビニエンスストア等に、画像入力およびテキスト編集が可能な専用端末を設置し、これによって作成したホームページデータを、ネットワークへ自動接続することによりサーバへ自動送信することも可能である。

【0042】以上、本発明の好適な実施例につき説明したが、本発明はこれに限定されることはなく、本発明の概念を逸脱することなく種々の設計変更をなし得ることは勿論である。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムの概略構成を示すブロック線図である。

【図2】 図1のシステムにおけるホームページ作成部分の操作を示すフローチャートである。

【図3】 図1の設定入力部の操作を示すフローチャートである。

【図4】 図1のシステムにおけるネットワーク接続部およびデータ送信部の動作を示すフローチャートである。

【図5】 図1のシステムにおけるサーバのアカウント認証手段の動作を示すフローチャートである。

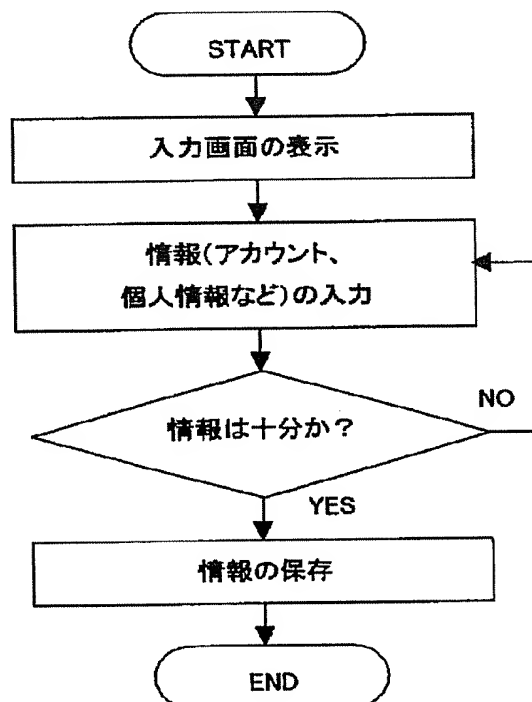
【図6】 図1のシステムにおけるサーバのデータ受信管理手段の動作を示すフローチャートである。

【図7】 図1のシステムにおけるサーバのホームページ管理手段の動作を示すフローチャートである。

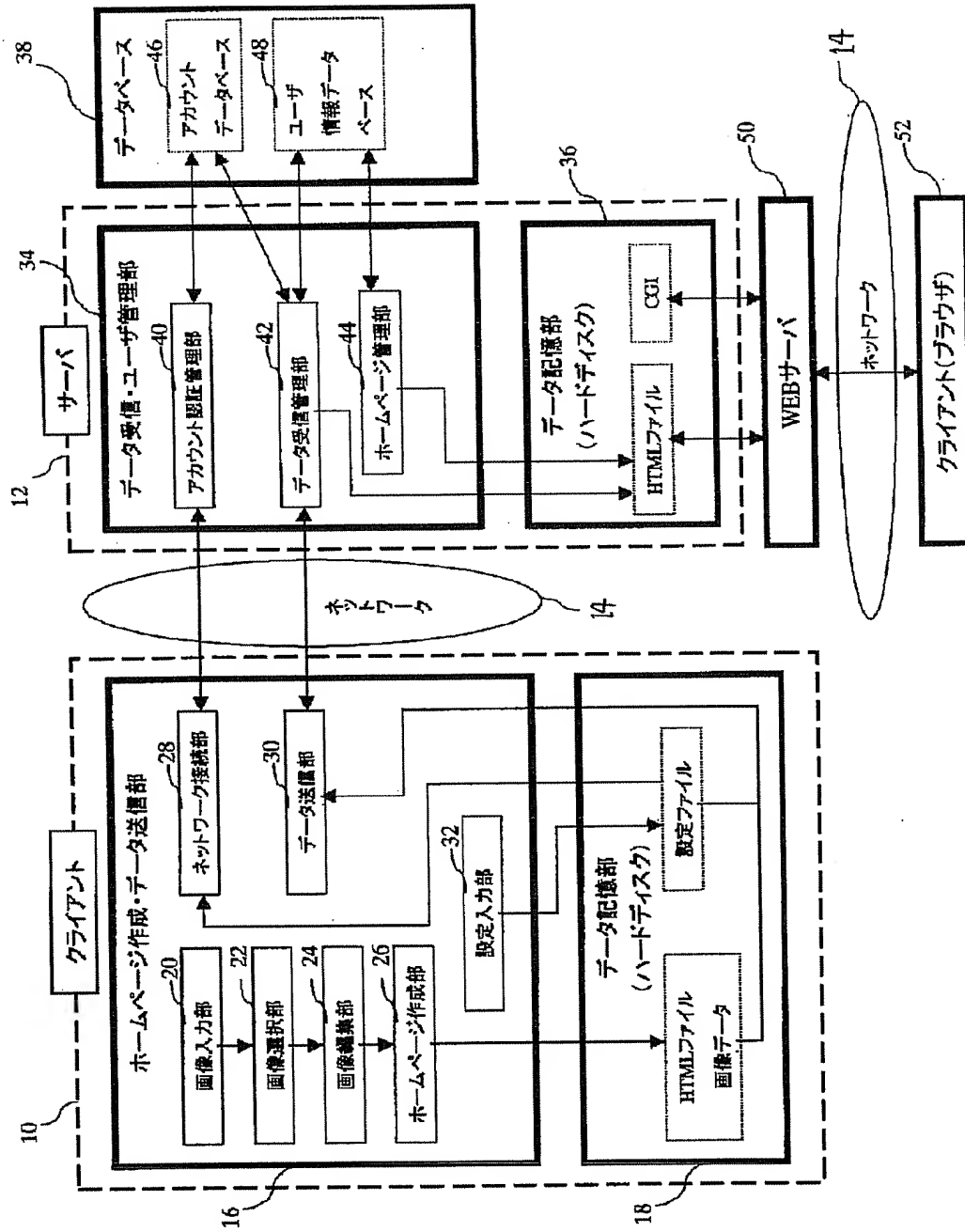
【符号の説明】

- 10、52 クライアント
- 12 サーバ
- 14 ネットワーク
- 16 ホームページ作成・データ送信部
- 18、36 データ記憶部
- 20 画像入力部
- 22 画像選択部
- 24 画像編集部
- 26 ホームページ作成部
- 28 ネットワーク接続部
- 30 データ送信部
- 32 設定入力部
- 34 データ受信・ユーザ管理部
- 38 データベース
- 40 アカウント認証部
- 42 データ受信管理部
- 44 ホームページ管理部
- 46 アカウントデータベース
- 48 ユーザ情報データベース
- 50 WEBサーバ

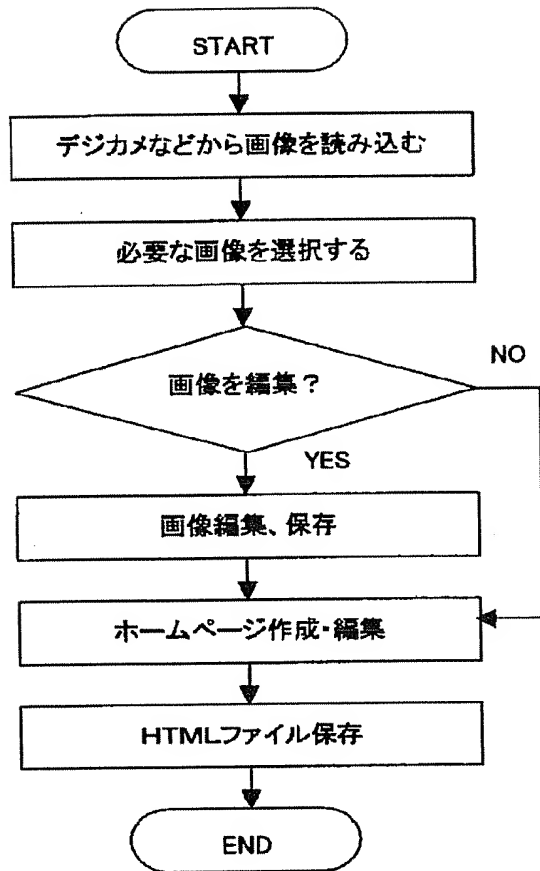
【図3】



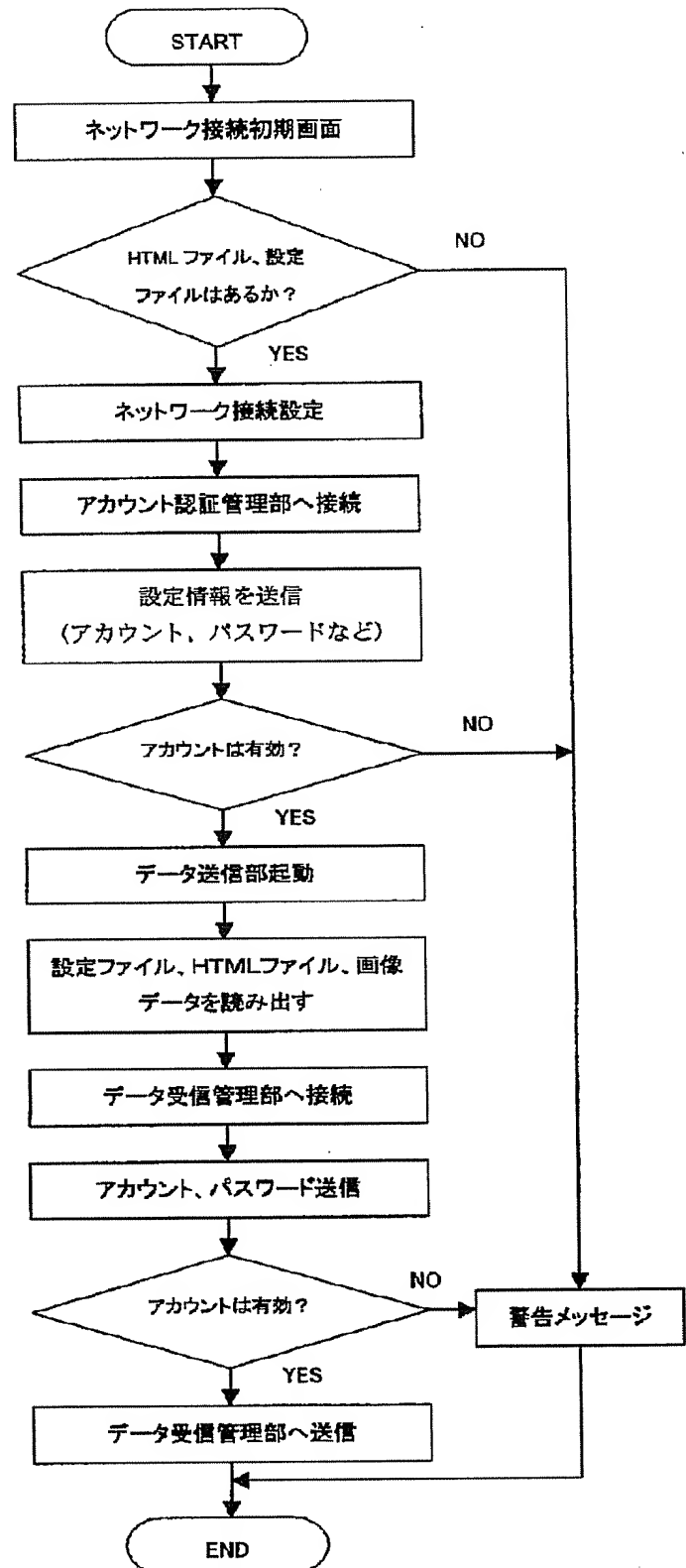
【図1】



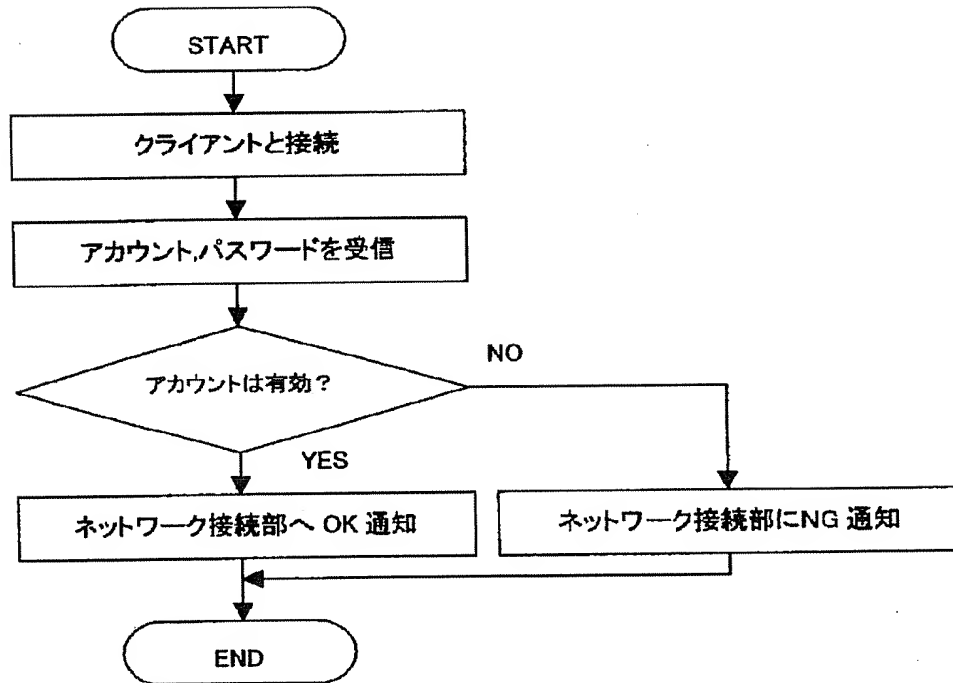
【図 2】



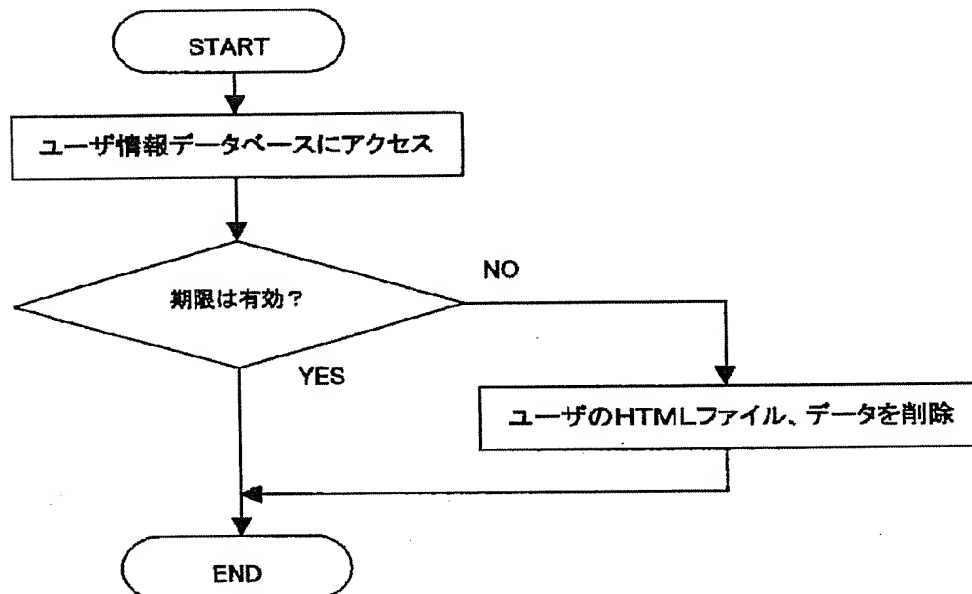
【図 4】



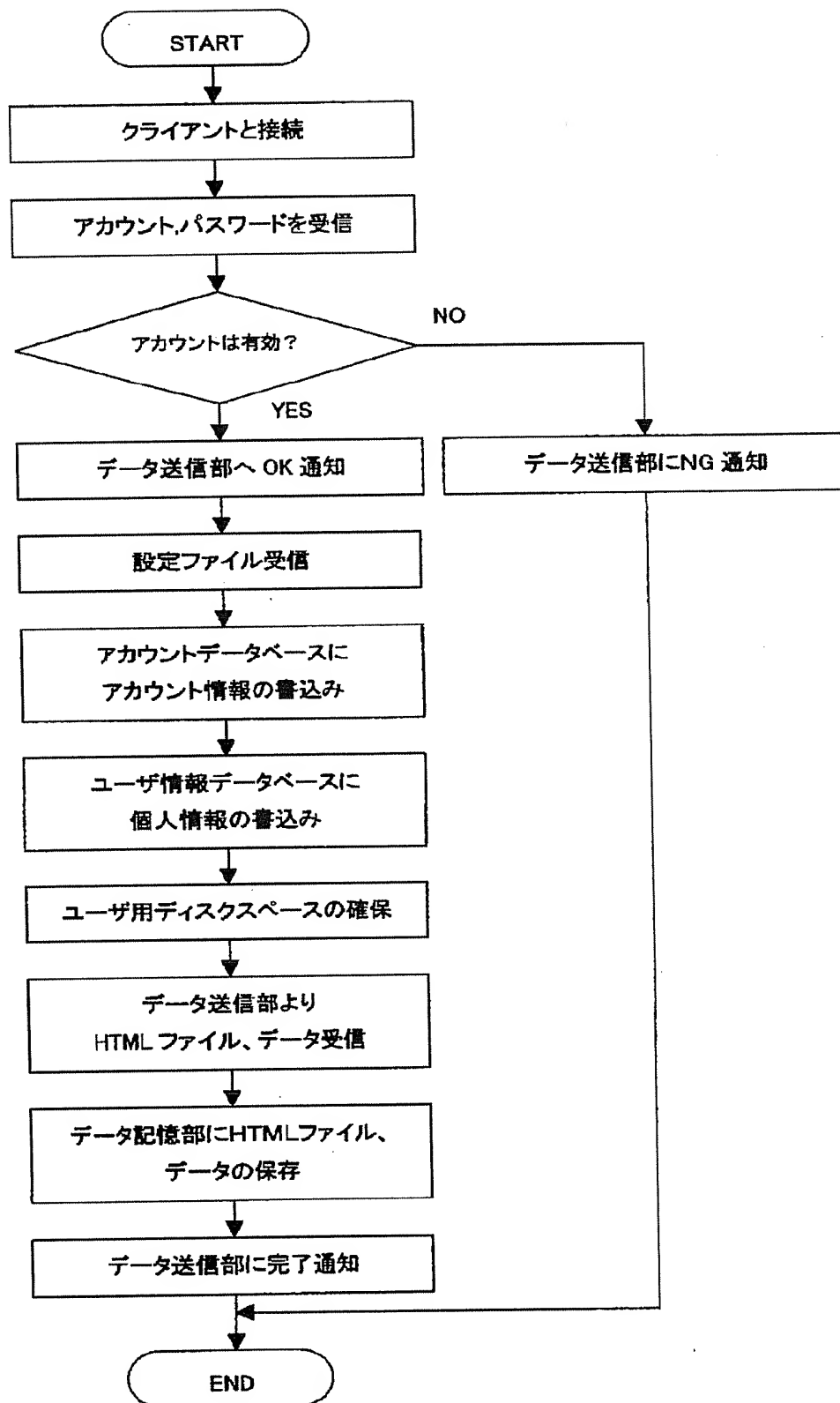
【図 5】



【図 7】



【図 6】



フロントページの続き

(72)発明者 青木 康雄
東京都千代田区外神田 3 丁目 6 番 13 号 株
式会社デジタルプリント内
(72)発明者 今井 直樹
東京都千代田区外神田 3 丁目 6 番 13 号 株
式会社デジタルプリント内

(72)発明者 尾崎 憲一
東京都墨田区東駒形 1 丁目 3 番 15 号 M A R
N A ビル 株式会社ベッコアメ内
F ターム(参考) 5B082 EA01 GA11 HA05
5B085 AE23 BE07 BG07 CC17
5B089 GA11 GA21 JA23 JB02 KA04
KB06 KC58 KE02

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公開番号】特開2000-222325(P2000-222325A)
 【公開日】平成12年8月11日(2000.8.11)
 【出願番号】特願平11-19146
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)
 G 0 6 F 12/00 (2006.01)
 G 0 6 F 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 4 D
 G 0 6 F 12/00 5 4 6 M
 G 0 6 F 15/00 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月21日(2005.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホームページを作成するためのソフトウェアを備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

クライアントの前記ソフトウェアは、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部と、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部と、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部とを備え、

前記サーバは、前記クライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段と、前記クライアントのデータ送信部によって送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とを備え、

前記クライアントのネットワーク接続部が前記サーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記クライアントのデータ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的に前記サーバのデータ受信管理手段へ送信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項2】

前記クライアントは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させるための設定入力手段をさらに備え、入力された情報を設定ファイルとしてデータ記憶部内に記録し、

前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことを特徴とする請求項1記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項3】

前記サーバは、サーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディスクスペースを自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることを特徴とする請求項1または2に記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項4】

各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で作成することを特徴とする請求項1～

3のいずれかに記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項5】

クライアントのホームページ作成部は、

データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項1～4のいずれかに記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項6】

ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントに使用するものであり、

クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、

クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項7】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部内に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、

ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成された請求項6記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項8】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項6または7に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項9】

ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、

クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを、

ネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項10】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部内に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、

ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成された請求

項 9 記載の ホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 1 1】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に C G I を呼び出すための命令を含む H T M L ファイルを作成・編集するための H T M L ファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに C G I によって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項 9 記載の ホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 1 2】

データを取り込んで、取り込んだデータおよびテキストを編集して H T M L ファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とを有し、

ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信手段が、前記ホームページ作成手段にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信するよう構成された専用端末装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【課題を解決するための手段】

前記の課題を解決するため、本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムは、ホームページを作成するためのソフトウェアを備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントの前記ソフトウェアは、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部と、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部と、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部とを備え、前記サーバは、前記クライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段と、前記クライアントのデータ送信部によって送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とを備え、前記クライアントのネットワーク接続部が前記サーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記クライアントのデータ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的に前記サーバのデータ受信管理手段へ送信することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明のシステムにおいて、前記クライアントは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させるための設定入力手段をさらに備え、入力された情報を設定ファイルとしてデータ記憶部に記録し、前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことが好ましい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

前記サーバは、サーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディスクスペースを自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることが好ましい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で作成することが好ましい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

クライアントのホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得ることが好ましい。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

また、本発明の別の対象は、ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントに使用するものであり、クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体である。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユ

ユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成し得る。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

さらに本発明の別の好適な実施形態によれば、ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを、ネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

さらに、前記のシステムにおいて、前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成することが好ましい。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

このシステムにおいて、ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明のさらに別の実施形態によれば、データを取り込んで、取り込んだデータおよびテキストを編集してHTMLファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とを有し、ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信手段が、前記ホームページ作成手段にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する。